

子ども農業体験を実施中

市では、子どもの年事業として、「子ども農業体験」を市内7小学校で実施中です。児童は、市が借り受けた農地で、種まき(または苗の植え付け)から収穫まで、一連の農作業を体験します。



トウモロコシ苗の生育状況を見る杉久保小3年生

アユ今年も豊漁

アユ漁解禁を控えた5月21日、相模川漁業組合連合会による試し釣りが、あゆみ橋近くなどで行われました。釣果は25分間で100匹ほど。今年も豊漁が見込めるということです。



コンピューター教育へ寄贈

5月10日、ライオンズクラブ国際協会330-B地区ガバナー・古郡保郎氏ら7人が、市を表敬訪問。コンピューター教育用にと、市内全中学校に、構造が分かるように分解されたパソコンの展示セットが、寄贈されました。



カーブミラーを清掃

5月27日、海老名ライオンズクラブが、カーブミラー約500カ所の清掃と、破損状況の調査を実施。ミラーの汚れを丁寧に落としました。



地域に根差した活動をPR

5月14日～17日、市役所エントランスホールで、「民生委員児童委員協議会パネル展」が行われ、同協議会が、子育て支援や悩みごと相談など、地域に根差した日ごろの活動をPRしました。



初夏の史跡めぐり



5月26日、「えびな文化財探求舎・海老名氏の史跡を歩く」を実施。参加者43人が、海老名史跡ガイドボランティアの会の説明を聞きながら、河原口地区から中新田地区までのコースを巡りました。



取れたて野菜プレゼント

5月23日、海老名市園芸協会のレタス部会とトマト部会が、市内の老人ホームや保育施設に、その日の朝収穫したレタスとトマトを寄贈しました。

先日、市内産のイチゴを食べたところ、あまりの新鮮さにびっくり。あのイチゴを使っているのなら、さぞかしおいしい

編集後記

ワインと酔が完成しただろうと思います。お酒があまり飲めない私は、ワインは控えめに、苺酢を楽しみたいです。(か)